

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030C1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小山 敦弘 / Koyama Atsuhiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小山 敦弘 / Koyama Atsuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小山 敦弘 / Koyama Atsuhiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	機械工学コース1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	a-koyama nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館 4階 材料システム学実験室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2496		
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールで連絡すること。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP- ⑥の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030D8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi, 丸田 英徳 / Maruta Hidenori, 榎波 康文, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu, 山下 敬彦 / Yamashita Takahiko, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki, 藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi, 中野 正基 / Nakano Masaki, 石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi, 浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi, 柳井 武志 / Yanai Takeshi, 横井 裕一 / Yokoi Yuichi, 田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki, 阿部 貴志 / Abe Takashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi, 丸田 英徳 / Maruta Hidenori, 榎波 康文, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu, 山下 敬彦 / Yamashita Takahiko, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki, 藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi, 中野 正基 / Nakano Masaki, 石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi, 浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi, 柳井 武志 / Yanai Takeshi, 横井 裕一 / Yokoi Yuichi, 田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki, 阿部 貴志 / Abe Takashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	(教務委員) 森山 敏文 : t-moriya@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	(教務委員) 森山 敏文 : 工学部2号館4階E410		
担当教員TEL / Tel	(教務委員) 森山 敏文 : 095-819-2559		
担当教員オフィスアワー / Office hours	(教務委員) 森山 敏文 : 事前にメールにて連絡して下さい。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 主としてDP- ⑥の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し、毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて、文献検索などを利用して整理する(2h)
キーワード/Keywords	能動的学習、理論的思考力、倫理観、プレゼンテーション能力
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布
受講要件(履修条件)/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位: 追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	上記の「各回の授業内容・授業方法」および「事前・事後学習の内容」は工学部統一の内容です。コースごとに一部内容が異なることがありますので、必ず、LACSで確認するようにして下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1(発表5分+質問1分)、発表指導
第4回	個人発表2(発表5分+質問1分)、発表指導
第5回	個人発表3(発表5分+質問1分)、発表指導、グループ分け(3~7名1組)
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選(各クラスから1チームを選出)
第14回	プレゼンテーション大会決勝(各クラスから選ばれた15チームによる決勝)
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030D9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	柴田 裕一郎 / Shibata Yuichiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	柴田 裕一郎 / Shibata Yuichiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	柴田 裕一郎 / Shibata Yuichiro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	事前メール連絡をお願いします。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP- ⑥の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前, 事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/06/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030E1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	吉武 裕 / Yoshitake Yutaka		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	構造工学コース1年		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ksasaki@nagasaki-u.ac.jp (教務委員・佐々木)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館5階教員・ゼミ室504 (教務委員・佐々木)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2592 (教務委員・佐々木)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日5校時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教員やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 主としてDP- の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への積極的参加状況, レポート, プレゼンテーションにより評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する。(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明
第2回	LACSポートフォリオの説明
第3回	大学における学びとは
第4回	資料収集ガイダンス
第5回	発想法、グループディスカッション法（講義・演習）
第6回	発想法、グループディスカッションの実践1
第7回	プレゼンテーション（講義・演習）
第8回	発想法、グループディスカッションの実践2
第9回	グループ発表・討論
第10回	本コースの育成する技術者像、学習・教育到達目標、JABEE認定の説明
第11回	英語学習システムの使用方法的説明
第12回	リーディング（講義・演習）
第13回	ノートテイキング（講義・演習）
第14回	アカデミックライティング（講義・演習）
第15回	総括

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/06/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030E2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	安武 敦子 / Yasutake Atsuko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	構造工学コース1年		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ksasaki@nagasaki-u.ac.jp (教務委員・佐々木)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館5階教員・ゼミ室504 (教務委員・佐々木)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2592 (教務委員・佐々木)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日5校時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教員やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 主としてDP- の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への積極的参加状況, レポート, プレゼンテーションにより評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する。(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明
第2回	LACSポートフォリオの説明
第3回	大学における学びとは
第4回	資料収集ガイダンス
第5回	発想法、グループディスカッション法（講義・演習）
第6回	発想法、グループディスカッションの実践1
第7回	プレゼンテーション（講義・演習）
第8回	発想法、グループディスカッションの実践2
第9回	グループ発表・討論
第10回	本コースの育成する技術者像、学習・教育到達目標、JABEE認定の説明
第11回	英語学習システムの使用方法的説明
第12回	リーディング（講義・演習）
第13回	ノートテイキング（講義・演習）
第14回	アカデミックライティング（講義・演習）
第15回	総括

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/06/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030E3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	陳 逸鴻, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	陳 逸鴻		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	陳 逸鴻, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	構造工学コース1年		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ksasaki@nagasaki-u.ac.jp (教務委員・佐々木)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館5階教員・ゼミ室504 (教務委員・佐々木)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2592 (教務委員・佐々木)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日5校時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教員やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 主としてDP- の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への積極的参加状況, レポート, プレゼンテーションにより評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する。(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス, シラバスと成績評価基準の説明
第2回	LACSポートフォリオの説明
第3回	大学における学びとは
第4回	資料収集ガイダンス
第5回	発想法, グループディスカッション法 (講義・演習)
第6回	発想法, グループディスカッションの実践1
第7回	プレゼンテーション (講義・演習)
第8回	発想法, グループディスカッションの実践2
第9回	グループ発表・討論
第10回	本コースの育成する技術者像, 学習・教育到達目標, JABEE認定の説明
第11回	英語学習システムの使用方法的説明
第12回	リーディング (講義・演習)
第13回	ノートテイキング (講義・演習)
第14回	アカデミックライティング (講義・演習)
第15回	総括

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/06/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030E4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	構造工学コース1年		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ksasaki@nagasaki-u.ac.jp (教務委員・佐々木)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館5階教員・ゼミ室504 (教務委員・佐々木)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2592 (教務委員・佐々木)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日5校時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教員やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 主としてDP- の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への積極的参加状況, レポート, プレゼンテーションにより評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する。(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス, シラバスと成績評価基準の説明
第2回	LACSポートフォリオの説明
第3回	大学における学びとは
第4回	資料収集ガイダンス
第5回	発想法, グループディスカッション法 (講義・演習)
第6回	発想法, グループディスカッションの実践1
第7回	プレゼンテーション (講義・演習)
第8回	発想法, グループディスカッションの実践2
第9回	グループ発表・討論
第10回	本コースの育成する技術者像, 学習・教育到達目標, JABEE認定の説明
第11回	英語学習システムの使用方法的説明
第12回	リーディング (講義・演習)
第13回	ノートテイキング (講義・演習)
第14回	アカデミックライティング (講義・演習)
第15回	総括

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030E5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中村 聖三 / Nakamura Shozo		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	中村 聖三 / Nakamura Shozo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	中村 聖三 / Nakamura Shozo		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	shozo@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館3階 教員・ゼミ室309		
担当教員TEL / Tel	095-819-2613		
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日4校時。それ以外も対応しますが、できるだけ事前にメール等で連絡してください。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP-1の"自然科学の基礎体系と発展を理解するための基礎学力を身につけている"に該当する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し、毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて、文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030E6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西川 貴文 / Nishikawa Takafumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	西川 貴文 / Nishikawa Takafumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	西川 貴文 / Nishikawa Takafumi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	nishikawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館311号室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2625		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月・6限目		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し,自主的に知的活動に取り組み,指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に,口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的に課題探求ができる。 ・論理的な思考ができる。 ・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 ・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 主としてDP-1の"自然科学の基礎体系と発展を理解するための基礎学力を身につけている"に該当する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30%(課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30%(発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20%(ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20%(レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。 (2h)授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030E7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	石橋 知也 / Tomoya Ishibashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	石橋 知也 / Tomoya Ishibashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	石橋 知也 / Tomoya Ishibashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	itomoya nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館304号室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2611		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜5校時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP-1の"自然科学の基礎体系と発展を理解するための基礎学力を身につけている"に該当する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス, シラバスと成績評価基準の説明, 自己紹介
第2回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分+質問1分）, 発表指導
第4回	個人発表2（発表5分+質問1分）, 発表指導
第5回	個人発表3（発表5分+質問1分）, 発表指導, グループ分け（3~7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030E8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	馬越 啓介 / Umakoshi Keisuke		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	馬越 啓介 / Umakoshi Keisuke		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	馬越 啓介 / Umakoshi Keisuke		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	kumks nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館2階 錯体化学研究室1		
担当教員TEL / Tel	095-819-2672		
担当教員オフィスアワー / Office hours	水曜5校時。それ以外は事前にメール等で各教員に申し込むこと。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP- ⑥の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第4回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第5回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030E9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	鎌田 海 / Kamada Kai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	鎌田 海 / Kamada Kai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	鎌田 海 / Kamada Kai		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	化学・物質工学コース1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	kkamada@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館4階オープンラボ(14)-2		
担当教員TEL / Tel	095-819-2667		
担当教員オフィスアワー / Office hours	あらかじめ電子メールで連絡してください。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP- ⑥の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス, シラバスと成績評価基準の説明, 自己紹介
第2回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分+質問1分）, 発表指導
第4回	個人発表2（発表5分+質問1分）, 発表指導
第5回	個人発表3（発表5分+質問1分）, 発表指導, グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030F1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	近藤 慎一郎 / Kondo Shinichiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	近藤 慎一郎 / Kondo Shinichiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	近藤 慎一郎 / Kondo Shinichiro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	学部1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kondou nagasaki-u.ac.jp を@に変えて下さい。		
担当教員研究室/Office	総合教育研究棟5F 東側		
担当教員TEL/Tel	095-819-5635		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月 12:00-13:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP- ⑥の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）	
備考（URL）/Remarks（URL）		
学生へのメッセージ/Message for students		
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N	
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course		
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 /
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介	A
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス	A
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導	A B
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導	D
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）	A D
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション	A B D
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション	A B D
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション	A B D
第9回	プレゼンテーションに関する指導	A D
第10回	プレゼンテーションに関する指導	A D
第11回	プレゼンテーション資料の作成	A D
第12回	プレゼンテーションの練習	A D
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）	A D
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）	A D
第15回	レポート作成に関する指導	A D

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030F2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	鄭 国斌 / Zen Guobin		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	鄭 国斌 / Zen Guobin		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	鄭 国斌 / Zen Guobin		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	化学物質工学コース1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	gbzheng nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	ナノ材料界面設計学研究室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2657		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日 5校時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP- ⑥の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス, シラバスと成績評価基準の説明, 自己紹介
第2回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分+質問1分）, 発表指導
第4回	個人発表2（発表5分+質問1分）, 発表指導
第5回	個人発表3（発表5分+質問1分）, 発表指導, グループ分け（3~7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030F3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小野寺 玄 / Onodera Gen		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小野寺 玄 / Onodera Gen		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小野寺 玄 / Onodera Gen		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	化学・物質工学コース1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	onodera nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館3階 生物有機化学研究室8		
担当教員TEL / Tel	095-819-2679		
担当教員オフィスアワー / Office hours	事前にメールで確認してください。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP- , の "自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる" に該当する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・ プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・ レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス, シラバスと成績評価基準の説明, 自己紹介
第2回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分+質問1分）, 発表指導
第4回	個人発表2（発表5分+質問1分）, 発表指導
第5回	個人発表3（発表5分+質問1分）, 発表指導, グループ分け（3~7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030F4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	瓜田 幸幾 / Urita Koki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	瓜田 幸幾 / Urita Koki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	瓜田 幸幾 / Urita Koki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部工学科化学・物質工学コース1年次のうち、相樂担任クラスの学生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	urita_nagaski-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	総合教育研究棟 8F 802番		
担当教員TEL/Tel	029-861-2668		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時(メールもしくは電話にて確認して下さい)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP- ⑥の"自ら学び、考え、主張し、行動することができる"に該当する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性、予習など) ・ ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか、コミュニケーションがとれているかなど) ・ プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか、話し方は適切か、図表が適切に配置されているか、図表は適切に引用されているかなど) ・ レポート 20% (レポートの体裁となっているか、文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し、毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて、文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス, シラバスと成績評価基準の説明, 自己紹介
第2回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分+質問1分）, 発表指導
第4回	個人発表2（発表5分+質問1分）, 発表指導
第5回	個人発表3（発表5分+質問1分）, 発表指導, グループ分け（3~7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030F5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	海野 英昭 / Unno Hideaki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	海野 英昭 / Unno Hideaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	海野 英昭 / Unno Hideaki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部工学科化学・物質工学コース1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	unno nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館2階 生体分子化学実験室2-1		
担当教員TEL/Tel	095-819-2685		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Eメールにより質問を受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。 <p>主としてDP- ⑥の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導